

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第113号

発行日 2011年4月1日発行

3月13日、ナイジェリア、ガーナ

こんにちは、近藤です。

大震災直後ではあったのですが、当初予定していた通り、3月13日から10日間、ナイジェリア、ガーナを訪問してきました。中止も考えましたが、今の業務を遂行することが使命と考え、社員に被災地お取引先への支援活動を指示して、出発しました。

これまでの出張では現地パートナーとの商談が主な活動でしたが、今回はナイジェリア、ガーナともにセミナー形式のワークショップをホテルにて行いました。私が当社紹介、自動車リサイクルの推進、中古部品の品質規格化（Japan Reuse Standard）などについて説明、その後、私の説明内容に対し、質疑応答、意見交換などが行われます。

当社のパートナーはこのワークショップのアレン

ジを見事にやってくれました。このパートナー、ジョン氏は牧師さんでもあります。敬虔なクリスチャンですから食事の都度、お祈りすることになります。毎週日曜には教会で講話もしているそうです。

ナイジェリアでのワークショップには60名余りが参加、昨年当社を訪問されたNAC（国家自動車評議会）のママドゥ氏が主催者としてのスピーチを行いました。また、自動車、環境、規格などに関わる政府機関関係者の方も参加されていたようです。

現地にて紹介された新聞記事を見ますと、NACは本格的に自動車リサイクル工場の設置を検討するようです。我々が自動車部品を販売し、現地のリサイクル工場設置をサポートする、循環型ビジネスの始まりです。実現するため、できる限りのことをするつもりです。



ワークショップ参加者



現地パートナーと新聞で紹介されました

今月は、総務部の 松本 祥子さんからコメントを
いただきました！！

Thank You



皆様こんにちは。総務部の松本です。

先日起こった東日本大震災は、日本に未曾有の被害をもたらしました。壊滅した町の様子や津波に襲われる走行中の車の映像、大切な人を探す方々の声など、連日の報道は胸が潰れるものばかりです。会宝産業でも、平素からお付き合いのある企業が被災され、また毎月この会宝通信を読まれている中にもその様な方がいらっしやるかと思うと、他人事ではなく、同時に今不自由なく暮らせることはありがたいことなのだと感じています。

今回の震災で、自分に出来ることは何なのかと考えられた方も多いのではないのでしょうか。私も考えていましたが、会社に勤める者として一生懸命働くことも自分に与えられた役割であり、直接的な支援でなくとも社会に対する貢献なのではないかと思っています。

被災された方々には、今の不安や苦しみが和らぎ、穏やかな日がきっと来ると信じて乗り越えて欲しいと願わずにいられません。

被災された方々の再起を信じ、心よりお祈り申し上げます。

・今月の出番・

総務部
松本 祥子さん

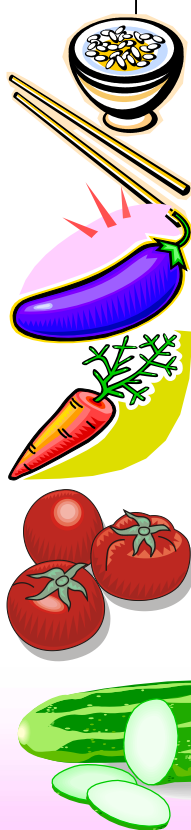
農業の取組み ～農業事業部より～

《念願のパイプハウス建設開始》

昨年宝達志水町の柳瀬で農業参入を行い、サツマイモ、長いも、ニンニク、ナス、トマト等 10 種類以上の野菜作りを露地栽培で開始しました。畑は海から 1 km ほど離れており砂地のため目標とする有機無農薬栽培を行うには土作りに数年かかることとなります。また、露地栽培では冬場には農作業及び作物の販売がほとんど行えません。この課題

を解決する為に露地栽培に加え、新たにハウス栽培を行うことで、通年栽培と本業の自動車リサイクルと重なる繁忙期の平準化、更には天候に影響をされない農作業場の確保等を同時に達成させることとしました。また、ハウス栽培に用いるヒーターは新連携で開発中の廃油ヒーターの導入により、本業で発生する廃油の有効活用が出来、自社の強みを最大限活かすこととなります。栽培野菜は近年フルーツトマトとして人気の高いミニトマト、中球トマトをコンサルタントの指導を得ながら行います。今年にはハウス栽培の基本技術を習得の上、近いうちに是非皆様に「これは美味しい」と言って頂けるトマトを提供できるようになりたいと思います。

ハウスの詳細は次回に続く。



改善提案の事例

~Miss TSUNAGI! ?~

皆様こんにちは。右の写真のように、先月当社の工場に初の女性社員が・・・!? すみません、つまらない冗談でした。実は、先月の改善提案に関する写真でした。

今回ご紹介する改善提案の内容は「事務職も現場に出なければいけない。自ら体験することで現場と事務の距離が縮まり、コミュニケーションが活発になり、効率良く業務を行うことができる」というものでした。

どちらも私(西本若菜)です

なんで伝票にこうやって書くのだろう?という疑問が少しだけ晴れました。



ちょっとした工夫も出来そうだしコミュニケーションってとても大切だと再認識しました。



三現主義を大切に!!

三現主義とは
現場・現物・現実の
三つの「現」を
重視すること

言葉にすれば、おそらく100人中100人が納得する正論ですが、果たして100人中何人が実践者となっているのでしょうか?今の時代には特に「実践」が必要です。

以下は全体会議での発表後の本人のコメントです。

「最初はみんなの前で話すことに、とても神経質になっていました。また人前で話すことが苦手な私にとっては、大きな挑戦であり良い機会でした。今後も、会社のために、私に何が出来るのかを常に考えていきます。ありがとうございました」

今月のありがとう

~ありがとうを形に残して~



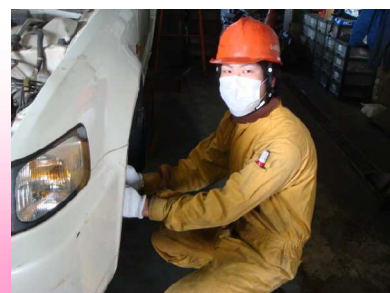
皆様こんにちは。生産部の坂本です。

僕は、前処理という作業をおこなっております。前処理と言うのは、エンジンをおろす前の国内向けや輸出向けの内外装、素材などを取り外す仕事です。

生産のブースでは一人での作業になりますが、前処理は2,3人での作業となります。

自分はまだ入社して1年なのでまだまだわからない事がたくさんあり、先輩の高田さん中谷さんにいろいろ教えていただいています。

仕事中でも指導していただいた時は、「ありがとうございます」と言うのですが、仕事が終わってからもその日いろいろ教えてくれた人にこのありがとうカードを活用して、感謝の気持ちを伝えています。言葉では、形に残りませんが、ありがとうカードは形に残ります。これからもこのありがとうカードを通して感謝の気持ちを忘れずに伝えていきたいと思えます。



相場はどうなの? ~生産部より~

こんにちは。会宝産業の山口です。

最近の相場ですが、相変わらず、最高値ながら失速気味の銅とパラジウム、落ち続ける鉄、そして横ばいながら上昇傾向のアルミと言ったところでしょうか。どうしても震災の影響は否めない状況ですが、放射能汚染に関しては目に見えない事も有ってか、過剰な回避措置(物流)による流通の混乱も起こしているようです。

ちなみに、中国向けの規制は0.3マイクロシーベルト以上の数値が出れば輸出できない状態になっています。また、日本の鉄鋼メーカーでは5マイクロシーベルトを自主規制値に定めていますが、実際のところでは0.5マイクロシーベルト程を隔離レベルにして運用されているようです。

放射線は目に見えず危険なものですが、野菜のように風評被害による産業の低迷リスクも大きな課題を呼びそうな予感がします。見えないリスクを回避するには、正しい知識と正確な情報による冷静な先読みが必要で、相場を見ると同じように思われます。

3月度実績

入庫台数 1,904台

処理台数 1,553台

ありがとうございます



「元気ライスプロジェクト」(写真1枚で参加できるボランティア活動)

「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

2011年3月31日現在 1,512 SMILE (330日経過)



今月のおまけ

~(新卒者向け)会社説明会の開催~

3月8日に新卒者向けの会社説明会を行いました。学生の皆様にお越しいただいて開催する形式は、創業以来今回が初めてでした。固定概念にとらわれない柔軟な発想を期待して、将来有望な学生を対象に採用活動を行いました。色々な質問が出て楽しく充実した説明会でした。ちなみに当社の求める人物像は、

「何でも言って下さい」ではなく「私にやらせて下さい」！！

「何でもやります」ではなく「私がやります」！！

「しっかりやります」ではなく「挑戦します」！！

というイメージでした。好奇心旺盛な学生の皆様にエネルギーをいただくと共に、当社としても今まで以上に襟を正していかなければいけないと再認識する良い機会でした。



会宝産業株式会社

〒920-0209

金沢市東蚊爪町1-25

車輛課 (車輛引取り・査定)

電話 076-237-5133

FAX 076-237-1950

Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209

金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)

電話 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://www.kaiho.co.jp/jp/>